

# 令和元年度学校評価概要

### 学校評議員会ならびに 学校関係者評価委員会

令和元年 2月 28日集約

#### ◎委員の意見から

##### 【学習について】

- ・明るく礼儀正しい、学習規律を守り仲良く真剣に学習する姿が見られるのは、先生方の真摯な実践によるものと感じています。
- ・生徒の向上心を感じています。それは個々の教師の適切な指導観に裏付けされているのではないのでしょうか。

##### 【保護者との関わりについて】

- ・学校と保護者との協働体制が構築されていることが、学校の考え方を好意的に受け止め養育活動への協力的な姿勢に結びついていると思います。
- ・保護者の学校への期待は多々あります。学校生活への順応そして学力の向上等々です。十分に答えていると思います。その根底には学校と保護者の一体感から信頼感が生まれて来ると思うので、大変よい関係ができていると思います。

##### 【生活面について】

- ・生徒アンケートの今後の課題となる項目（生活習慣、家庭学習、自尊感情）については今後の学校経営の重点の一つとも捉えることができるのではないのでしょうか。
- ・スマートフォンの利用については、所有率の高まりと共に心配な要素が増えていく。学校だけではなく、家庭や地域と連携して対応をしていくことが必要であると感じています。

### 生徒アンケート

令和元年 12月 全校生徒を対象に実施

※設問に【A充実 Bほぼ充実 Cやや不足 D不足】の4段階で回答

#### ◎成果が見られる主な項目

- | 項目                         | A・Bの合計 |
|----------------------------|--------|
| ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う  | 97%    |
| ・髪や服装など学校生活のきまりを守っている      | 97%    |
| ・学校では集団や社会のルールを学ぶことができる    | 96%    |
| ・先生方は質問やわからないところを丁寧に教えてくれる | 96%    |
| ・先生方は学習で努力したことを認めてくれる      | 93%    |
| ・思いやりの心をもって協力して物事に取り組んでいる  | 93%    |

#### ◎今後の課題となる主な項目

- ・毎日同じくらいの時刻に寝たり起きたりしている 82%
- ・家で学校の予習や復習をしている 73%
- ・将来の夢や目標をもっている 69%

#### 【主な記述反省・要望】

- ・授業での発言を増やしたい・テスト期間以外も計画的に家庭学習する。・わからない問題をそのままにしないで、先生や親に聞いたり自分で調べたりして理解できるようにしたい。（授業態度や学習習慣の改善に関する反省が多数）
- ・家庭学習中にスマホをいじってしまい集中できなかった。・毎日遅くまでゲームをしていて寝る時間が遅くなってしまった早く寝ることを心がけたい。・自分の夢を見つけることはとても大切だと思うので小さなことでもいいから、やりたいことを探していきたい。・トイレの洋式を増やしてほしい。

### 教職員自己評価

令和元年 12月 全教員を対象に実施

主な評価項目と自己評価（成果と課題）

#### 【カリキュラム・マネジメント】

##### ○学習指導

- ・学力向上をはじめ、本校の教育課程全般を貫く考え方を、「がんばる子にこそ一層力を発揮させるためにどうするか」に置いて、指導を展開している。
- ・問題解決的な学習や体験的な学習を通して生徒の問題解決力を育むとともに、少人数や習熟度に応じた指導・放課後の補充学習や長期休業中の学習サポート等、個に応じたきめ細かな指導の充実に努めている。

##### ⇒ 自己評価 ◎

目的「センスあるかしこい子」の育成に向けて、問題解決的な学習や体験活動、集会活動等を通して、主体性を育む教育を充実しました。また、数学科・英語科における習熟度別指導・TT指導をはじめ、全教科において「わかる」「できる」喜びを実感できる授業づくりに努めました。

##### ○特別活動

- ・本校の教育活動の要として、自主性・主体性を育てる「粋」な生徒会活動の充実に努めている。
- ・過程に目を向けることで、個と集団が佳き相互関係で向上し合い、自ら考え判断し結論を求めることを通して実践的な態度を後押しし合うよう、活動の充実に努めている。

##### ⇒ 自己評価 ◎

生徒一人一人に役割と出番があり、個と全体とが互いに活力を与え合う「おもしろい」学校行事を目指し、リーダーシップ・フォロワーシップの醸成に努めました。「いじめ撲滅集会」「ユニセフ集会」など、生徒主体の集会活動の充実に図りました。

##### ○キャリア教育

- ・自身の将来や進路の選択について、生徒自身が調べ考え結論を導く等、他人事ではなく「当事者」としての姿勢や判断力を厳しく育てる場や機会の充実に努めている。
- ・職業講話や職場体験等、生き方を考える指導の充実に生きる、身近で具体的で、子どもたちにとって貴重な体験活動の実施を工夫している。

##### ⇒ 自己評価 ◎

将来の夢や希望の実現に向け、生徒が自ら主体的に進路選択できるようにするためのガイダンス機能の充実に図りました。

#### 【人づくり】

##### ○生徒指導

- ・学校全体の秩序と安定を図るため、「先手」「防止」を目指して、生徒の行動や心の変化を「常に」「広く」「積極的に」隙間のない指導體制と情報連携、行動連携に努めている。
- ・共感的理解を基盤にした心のふれあいを大切にし、生徒・保護者の思いや考えについて、人情深く共感的に傾聴し、対応に努めている。

##### ⇒ 自己評価 ◎

休み時間や放課後など、生徒と教師がふれあう機会を重視し、「隙間のない生徒指導」を進めました。生徒指導上の課題には保護者と連絡を密にとり、学年部・人づくりGを中心とした組織的な対応に努めました。

### 保護者アンケート

行事終了ごとにアンケート形式で実施

#### ◎アンケートの内容から

##### 【参観日】

- ・生徒たちの積極的な発言や真剣な眼差しなど、意欲的に取り組んでいることが、各学年・各クラスともに見られ、明星中学校へ我が子を通わせる安心感ももてる授業だったようです。学年懇談のDVDも好評で、バックミュージックへの配慮も感じている保護者もいました。授業の持ち物等へのアナウンスを徹底して欲しいとの要望がありました。

##### 【校内陸上競技大会】

- ・生徒が頑張っている姿を他学年が応援する様子は、保護者の立場からも、とても和やかで、先輩後輩のあるべき姿として受け止めているようです。特に3年生の陸上競技大会への臨み方、応援する姿は、後輩への手本となるもので、一体感のある意義ある行事として捉えていました。アナウンスの方法の工夫と運動が苦手な生徒でも参加できる種目の設定をとの声がありました。

##### 【2年宿泊研修】

- ・専門学校体験は進路を考える上で、大変有効であると考えているようです。ただ、スケジュール的には、朝が早いことから、体調面の心配をしている家庭もありました。連絡メールを活用し、帰宅時間の変更を伝えることは好評だったようです。

##### 【明星祭】

- ・合唱を中心とした明星祭の取組は、仲間との絆やクラスの団結力、みんなで目標に向かって取り組むことの大切さなど、意義ある行事として、捉えてくれました。朝早くからの登校についても、体力的に大変な面もありながらも、家庭でも支え、応援していただいている様子が伺えました。生徒会のオープニングやイベント、モザイクアートにも高い評価をいただきました。

##### 【修学旅行】

- ・修学旅行の充実感と満足感、達成感を子どもたちからの話で感じることができ、満足している様子が伺えました。特に友人との交流やトルマーメイドの鑑賞が印象深かったようです。インフルエンザの対応についても感謝の言葉が多くありました。出発前日に、医療で確認を促したことも好意的に捉えていただいたようです。しかし、保険の対応については疑問や異存がありました。

## 令和2年度に向けた 改善・改変の方向性

#### ○「センスあるかしこい子」を育てる教育活動の充実

- ・将来の夢や希望の実現に向け、生徒が自ら主体的に進路選択できるように上級学校訪問や職場体験、職業講話などのキャリア教育の推進
- ・社会や世界との関わりから学びを深める体験活動や奉仕活動の推進
- ・生徒が自らの体験に基づき、議論したり、考えたりする道徳科の授業づくり

#### ○「分かる」「できる」を実感させ、思考力を育む授業づくり

- ・論理と言語に軸を置くカリキュラム・マネジメントの促進
- ・「主体的・対話的で深い学び」を視点とする授業改善（明星中授業の進め方）
- ・「見通し・振り返り」による主体的な学びの充実（「学習課題」の明確化）
- ・「思考の言語化カード」による、考え広げ深める対話的な学びの充実（「個人思考・集団解決」の工夫）と「見方・考え方」を働かせた深い学びの実現（「指導計画」の改善）
- ・数学科における少人数指導、TT指導の一層の充実

#### ○基本的な学習・生活習慣の確立（自律に向けて）

- ・放課後学習サポート（ブリッジ、プラス等）の充実
- ・「明星夢ダイアリー」による自己の生活の見直しや計画的な家庭学習の促進による学力や体力・運動能力の向上。
- ・「明星中学校区小中連携教育推進会議」等による義務教育9年間を見通した学習習慣・生活習慣づくりの実施（アウトメディアにかかわる家庭への啓発）
- ・ライズeライブラリ「家庭学習サービス」の積極的活用